



マックス・オフルス監督「歴史は女で作られる」
(デジタル・リマスター完全復元版)

Beauties presents
WEEKEND CINEMA Vol.9

～歴史を生きた女たち～

開催日：8月27日（土）、28日（日）

会場 アンスティチュ・フランセ東京 “エスパス・イマージュ”（飯田橋）



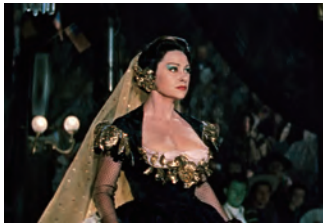
クロード・ミレール監督「ある秘密」

Beauties presents WEEKEND CINEMA Vol.9

美しい女たちが語る恋物語の裏には、必ず彼女らが生きた歴史がある。19世紀前半、その恋の遍歴が一国の革命をも引き起こした伝説の美女。ナチス支配下のフランスで、ひとりの男をめぐり悲しい恋愛劇をくり広げたふたりの女。トリュフォー、リヴェットらが絶賛した巨匠マックス・オフェルスの遺作『歴史は女で作られる』と、フランスを代表するスター俳優たちが共演したクロード・ミレー監督の『ある秘密』。ふたりの名監督が描く、恋と歴史の波に翻弄された女たちの数奇な運命。絢爛豪華な輝きを放つ名作フランス映画を、どうぞスクリーンでお楽しみください。

歴史は女で作られる

1956—2009年/フランス/110分
 カラー/デジタルリマスター完全復元版
 監督:マックス・オフェルス
 出演:マルティヌ・キャロル
 ピーター・ユスティノフ
 アントン・ウォルブルック



©2008 Les Films du Jeudi, Les Films de la Pléiade / Marcel Ophüls
 Visa d'exploitation no 15 936

バイエルン王ルートヴィヒ1世や作曲家リストらと恋を重ね、19世紀前半のヨーロッパ激動の歴史を生きた実在のファム・ファタールをモデルに描く、壮大な歴史絵巻。一介の踊り子ローラ・モンテスは、やがて伯爵夫人となり一国の王に寵愛されるまで出世するが、最後は見物小屋の晒し者に落ちぶれる。映画は、彼女が語る自らの恋の遍歴に沿って進められていく。本作は、巨匠マックス・オフェルスが手がける総天然色のシネマスコープ作品として巨額の費用を投じ製作されるが、興行的に失敗。製作陣によって映画をずたにされたオフェルスは失意の内に亡くなり、本作は長らく“呪われた傑作”として語り継がれていた。今回上映されるのは、2009年にオリジナルに最も近い形で復元されたデジタルリマスター完全復元版。

ある秘密

2007年/フランス/110分
 カラー/デジタル
 監督:クロード・ミレー
 出演:セシル・ドゥー・フランス
 パトリック・ブリエル
 リュディヴィヌ・サニエ
 マチュー・アマルリック



©Thierry Valletoux

1985年のパリ、中年になった主人公がたどる、父と母の隠された歴史。第二次世界大戦下のフランスで結婚式をあげたユダヤ人の夫婦マキシムとアンナ。やがて長男も生まれるが、マキシムは結婚式で出会ったフランス人女性タニアに惹かれていく。日に日に厳しくなるナチスのユダヤ人弾圧のなか、3人の男女の感情のもつれが大きな悲劇を呼び起こす。原作はフィリップ・グランベールの同名小説。過去と現在とを行き来する映像のなかで、あるフランス人一家の悲しい歴史と、秘められた恋物語が徐々に明らかになる。セシル・ドゥー・フランスとリュディヴィヌ・サニエが皮肉な運命にさらされるふたりの女を、両親の過去をたどる主人公をマチュー・アマルリックが演じる。

《上映スケジュール》

8月27日 [土]	11:30 歴史は女で作られる	14:00 ある秘密	16:30 ※終了後トークあり 歴史は女で作られる	19:30 ある秘密
8月28日 [日]	11:00 ある秘密	13:30 歴史は女で作られる	16:00 ある秘密	18:30 歴史は女で作られる

《トークイベント》

■8月27日(土) 16:30~
 『歴史は女で作られる』
 上映終了後 (18:20頃~)

金井美恵子さん (小説家)
 によるトークを開催いたします。
 (40分程度)

【料金】一律 800円

※会員、学生、シニアも問わず
 一律 800円。
 ※前売券はありません。

マックス・オフェルス Max Ophüls

1902年ドイツ生まれ。舞台俳優として活躍後、演出家に転身。1931年に映画監督としてデビューし、『恋愛三昧』『笑う相続人』(33)などを発表するが、ナチスの台頭に伴いフランスに亡命。フランス国籍を取得し早川雪洲出演の『ヨシワラ』などを監督。第二次世界大戦後、ハリウッドで『忘れじの面影』(48)『魅せられて』(49)をはじめ5本の作品を製作。その後フランスに帰国し『輪舞』(50) (英国アカデミー賞作品賞、ヴェネツィア国際映画祭脚本賞受賞)、モーパッサン原作のオムニバス映画『快樂』(52)、ダニエル・ダリユー、シャルル・ボワイエ出演の『たそがれの女心』(53)など数々の傑作を発表。『歴史は女で作られる』は唯一のカラー作品。1957年死去。享年54。監督予定だったジェラルド・フィリップ主演の『モンパルナスの灯』(58)はその後ジャック・ベッケル監督によって完成された。

クロード・ミレー Claude Miller

1942年フランス生まれ。マルセル・カルネ、ロベール・ブレッソン、ジャック・ドゥミ等の助監督を務めた後、製作担当としてゴダール『中国女』(66)やトリュフォー『夜霧の恋人たち』(68)『アデルの恋の物語』(73)に携わる。長編第一作『いちばんうまい歩き方』(75)がセザール賞(作品賞・監督賞)にノミネート。シャルロット・ゲンズブール主演『なまいきシャルロット』(85)『小さな泥棒』(88)やエマニュエル・セニエ主演『オディールの夏』(94)など俳優たちの名演を引き出す話題作を次々に発表。リュディヴィヌ・サニエとは『リリイ』(03)でもタッグを組んでいる。2012年死去。享年70。



映画配信サイト Beauties

配給会社マーメイドフィルムの映画配信サイト。1作品350円で2日間10回まで再生可能。お手持ちのモバイル、PCで高画質な映像でお楽しみいただけます(本編冒頭5分間、無料で「ためし見」ができます)。http://beautiesweb.com

【配信作品】ミア・ハンセン=ラブ『グッバイ・ファーストラブ』、ジュリー・デルピー『スカイラブ』、ロベール・ブレッソン『スリ』『ラルジャン』、ポーランド映画傑作選『イーダ』『イマジン』、ホロコーストの記録と記憶『SHOAH ショア』他、エミール・クストリツァ『アンダーグラウンド』等、話題作が続々登場!! 連絡先 マーメイドフィルム TEL: 03-3239-9401

Beauties presents WEEKEND CINEMA は、配信サイト Beauties と連動した映画上映会です。上映と共にさまざまなゲストによるトークショーも行い、映画の美しさ、楽しさ、感動をお伝えします。劇場で、オンラインで、ぜひご堪能ください。(※後日トークショーの様子も動画配信予定)

【WEEKEND CINEMA Vol.10】上映作品:『はなればなれに』『フォーエヴァー・モーツァルト』ジャン=リュック・ゴダール監督(※開催日は後日発表します)

【会場】アンスティチュ・フランセ東京“エスパス・イマージュ”(飯田橋)

最寄駅・飯田橋駅: JR 総武線、東京メトロ有楽町線・南北線・東西線、都営地下鉄大江戸線

駅からの所要時間(徒歩)・JR: 西口より7分 地下鉄: B3出口より7分

問い合わせ電話番号: 03-5206-2500 URL: www.institutfrancais.jp/tokyo

